

～7月28日は、日本肝炎デーです～



知っていますか？肝炎



肝臓は栄養の消化吸収や毒物の分解、体内の物質のバランスを維持するなど、身体の重要な多くの働きを担っている臓器です。この肝臓の細胞が壊れてしまった状態が「肝炎」です。



原因は？



肝炎には、原因によりウイルス性、薬物性、アルコール性、自己免疫性などの種類があります。このうち、ウイルス性肝炎は、輸血などの医療行為や性行為などで感染者の血液や体液が体内に入ることが原因になるといわれています。また、ピアスの穴開け器具を使いまわすなど、不衛生な器具の共有でも感染する可能性があります。



症状は？

「肝臓」＝沈黙の臓器



ウイルスに感染していてもほとんど自覚症状がなく、気づかいうちに肝硬変や肝がんといった重い病気に移行する恐れがあります。



肝炎ウイルスの感染は、どんな検査でわかるの？



血液検査でわかります。岡崎市では40歳のかたおよび41歳以上で過去に受診していないかたへ受診券を発行しています。あなたと大切なかたのために、受診券を利用して、必ず一度は検査を受けて自分の状態を知りましょう。

ポイント

検査で感染が疑われる場合は、必ず精密検査を受けてください。

今は様々な治療が研究・開発されているので、肝炎を治療したり、肝硬変や肝がんへの悪化を予防することができます。

<保健部健康増進課 成人・難病支援係>

・肝炎ウイルス検診についてはこちら

電話 0564-23-6639

FAX 0564-23-5071

<保健部生活衛生課 感染症対策係>

・肝炎が心配なかたはこちら

電話 0564-23-5082

FAX 0564-23-6621